## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 平成 31年1月26 日

## 事業所名こどもサポート教室「きらり」新千葉校

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	0	適切な支援スペースを確保しています。
環境・体	2	職員の配置数は適切であるか	3	0	0	職員数に不足が生じた際は速やかに不足解 消に努め、サービスの質の低下に繋がらな いようにします。
制整備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか	2	0	1	お子様の特性に応じて環境を調整しています。玄関のスロープ等、今後利用されるお子様の障害特性によってはさらに設備を充実させます。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標 設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	3	0	0	全ての職員が参画しています。
業	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、 業務改善につなげているか	2	1	0	保護者様からの事業所評価を業務改善につなげています。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペ ージ等で公開しているか	3	0	0	当社 WEB サイトで公開しています。
0	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	0	0	3	外部評価について現在は実施しておりません。必 要に応じて検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確 保しているか	3	0	0	定期的な研修の機会や学び合いの場を確保して います。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサ ービス計画を作成しているか	3	0	0	お子様や保護者の願いに寄り添い、ストレ ングスの視点から支援計画を作成していま す。
適切な支援	(10)	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	0	2	お子様によってニーズは異なるため、支援 の目標や評価の観点についてはケースによ り異なるため、すべてのお子さんに共通し たという意味でのアセスメントツールは使 用していません。
の +=	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	0	全ての職員が参画しています。
提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	0	日々の終礼の中で、指導員間の気づきを共 有し次回のプログラム編成に活かしていま す。
	(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細や かに設定して支援しているか	3	0	0	平日、休日、または来所時の状況等に合わせて 柔軟にプログラム内容を調節しています。

	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成 しているか	2	0	1	現在のご利用者様は個別の支援へのニーズ が高く、個別活動を中心にした計画を作成 しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	0	朝礼の時間を確保し、打ち合わせしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか	2	1	0	終礼の時間を確保し、支援の振り返りにつ いて全職員で共有しています。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	3	0	0	支援記録は漏れがないよう、相互確認しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ ス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	定期的にモニタリングと見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	3	0	0	ガイドラインの内容に沿ったプログラムを提供しています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参 画しているか	3	0	0	事前に職員間で情報を共有した上で参加してい ます。
関係機関	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	0	0	毎回の支援時に保護者様とのフィードバックの時 間を確保しています。
や保護を	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	0	医療的なケアが必要なお子様の受け入れに関し ては主治医等の意見を確認した上で慎重に判断 します。
者との連	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	2	1	保護者様からのご要望があれば対応していきま す。
逆携 関係	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	2	1	現在までにそのような場合がまだ生じていませんが、今後そのようなケースには情報提供して参ります。
機関や	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センタ ー等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	0	専門機関の研修に積極的に参加してます。
保護者と	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	3	当事業所の特色から、あまり必要性を感じませんが、ご利用者様のニーズがあれば検 討していきます。
の連携	27)	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	0	会議への通知があれば積極的に参加して参ります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持ってい るか	3	0	0	日々の支援の中でフィードバックの時間を 確保しています。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行ってい るか	0	1	2	相談、情報提供、助言の範囲で求められる ことを行っていきます。
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	3	0	0	丁寧な説明を心がけています。
者への	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	0	支援後のフィードバックの際には必ず保護 者様の気づきや思いをお伺いしています。
説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開 催する等により、保護者同士の連携を支援してい るか	0	0	3	現状、保護者同士の連携というニーズがありませんが、そういった声を頂いた際には 検討して参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	支援後のフィードバックの際には必ず保護 者様の気づきや思いをお伺いしています。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	3	0	0	現状でも情報発信をしていますが、さらに 保護者の方にわかりやすく、目に留まるよ う、機会を増やし、内容の充実を図りま す。
	35)	個人情報に十分注意しているか	3	0	0	十分に注意し、管理運用しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	3	0	0	意思の伝達が可能なツールを提案していま す。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	2	地域の関係機関には積極的にご挨拶をさせ ていただいています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知してい るか	2	1	0	各種マニュアルを策定していますが、保護 者様への周知という部分では至らぬ点もあ ります。
非	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	3	0	0	定期的に防災訓練を実施しています。
常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	3	0	0	虐待防止研修を定期的に実施しています。
等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	0	0	身体拘束マニュアルにて職員間で共有して います。保護者様にも虐待防止について説 明した上で支援も行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	0	1	2	原則、食事提供はないので指示書に基づく対応 はありませんが、アレルギー等の情報も事前に把握 した上で支援を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いるか	3	0	0	事業所職員間で共有しています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表: 平成 31年 1月 26日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」新千葉校 保護者等数(児童数)9(10) 回収数8 割合 89%

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている か	8	0	0	引き続き、よりよい環境調整に努めます。
体	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	0	0	引き続き、よりよい環境調整に努めます。
制整備	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバ リアフリー化の配慮が適切になされているか	8	0	0	引き続き、よりよい環境調整に努めます。
適切な	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	8	0	0	引き続き、適切な支援の提供に努めます。
支援	(5)	活動プログラム <sup>  </sup> が固定化しないよう工夫されている か	8	0	0	引き続き、適切な支援の提供に努めます。
の提供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	4	個別療育の為、不要だとお考えという声を多くいただきました。今後もニーズを把握しながら対応します。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1	0	丁寧な説明と保護者様の同意をもって進め てまいります。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解ができてい るか	8	0	0	引き続き、丁寧な説明に努めてまいりま す。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	0	0	引き続き、丁寧な説明に努めてまいります。
保護者	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されている か	1	5	1	今後、必要だという声があれば検討して参 ります。
へ の 説 明	(1)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	2	0	苦情について、いつどの職員にお伝えいた だいても迅速に対応して参ります。
等	12)	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	8	0	0	引き続き、きめ細やかな配慮に努めてまいり ます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	5	0	こちらからの情報発信については、さらな る充実を図ります。
	<b>14</b> )	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	引き続き、十分注意して対応します。

7	非常時	<b>(15)</b>	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されて いるか	6	2	0	保護者様にも手に取れる場所で閲覧していた だけるようにします。
3	等の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2	0	情報発信を充実します。
清		17)	子どもは通所を楽しみにしているか	8	0	0	ありがとうございます。引き続きお子様に とって楽しいと感じられる場所になるよう努 めてまいります。
度		18)	事業所の支援に満足しているか	8	0	0	ありがとうございます。引き続き、よりよい 支援を提供できるよう、職員一同頑張りま す。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。